



きりきりきりん

まだ少し寒さが残る時期ですが、戸外ではサッカーやドッチボールなど身体を動かして遊んだり、室内では、ハンカチ落としやフルーツバスケットなど集団遊びをしたり、全身をのびのび動かしながら楽しんでいます。

今年度も来月で残り一カ月です。子ども達も卒園が近づいてきていることを感じ、友達と過ごす日々を一日一日大切に過ごしています。

この一年を振り返り、一人ひとり自分のペースで大きく、たくましく成長した姿に、嬉しさを感じているこの頃です。



こども園で豆まきをしました。節分が近づいてくると「あと〇日で鬼くるやーん」「鬼って豆怖いんやったら先に食べとけば大丈夫じゃない？」と思い思いに感じていることを友達と話しながらソワソワ過ごしていました。「鬼みんなでやっつけよ！」と張り切っていた子ども達でしたが、豆まきの当日、鬼の声が聞こえると足がすくみ、豆をまくことを忘れて逃げ隠れしている子もいました。男の子を中心に「今や！」と最後には、園庭まで鬼を追いかけて無事に退治することができました。節分に向けて“お腹の中に鬼がいる”という絵本を読んでいたのも、豆まきが終わると「私のお腹の鬼も出ていった」「こっちも追い出せたわ」と、自分の弱い所を鬼にたとえ、その鬼もしっかりと退治することができました。



室内遊びでは、トランプやじゃんけんゴリラなどカードゲームに興味をもち、友達を誘って楽しんでいます。トランプは、神経衰弱やババ抜きなど遊びのバリエーションが増え、ルールを覚えることも楽しみの一つになってきています。また、カードゲームはルールが難しい遊びもあるので友達同士でルールを教え合い、分からない所は保育教諭に聞いたりしながら遊んでいます。また、遊びがスムーズに流れるようになると、かけひきをしながら相手にババを上手く渡したり、違う場所を教えたりと相手の表情や発言に気をつけながら遊ぶ姿も見られるようになってきています。

☆エピソード☆

15日のクッキングでピザパンを作りました。生地を混ぜたり、こねたり、栄養士さんから丁寧に教わりながらパンの生地を作っていました。

栄養士「じゃあ、さっき入れた粉の上に、この粉入れるよ〜」

Aくん「なんで茶色の粉の上なん？」

栄養士「発酵させるために大事なん！」

Cちゃん「なに！発酵って！」

栄養士「みんなが作った生地が膨らんで柔らかくなるよ〜」

Aくん「発酵せんかったら固いパンになるん？」

Cちゃん「パン屋さんにあるパンって固いやつもあるやんな」

Aくん「じゃあ、あれは発酵してないん？」

保育教諭「ほんまやな〜フランスパンとか固いな！」

Cちゃん「あれ、中もパサパサしとるもんな〜。ピザは、もちもちやしな！」

Bくん「食パンは、ふわふわやから発酵させたやつなんかな？」

※パン作りをするにあたって、“発酵について知り、理解を深める”ということもねらいの一つでした。栄養士さんの話を聞いたり、発酵の様子を観察する中で性質や仕組みについて気付いたり、そこから知っているパンに話を繋げたり友達と予想しながら、身近な事象について考えることが出来ました。生地を作り室内で発酵させている時には、「ほんまや！膨らんできた！」「柔らかかった生地すごい膨らんどる」と栄養士さんから聞いたことを思い出し、発酵の様子を観察していました。



〇3月の予定〇

- 2日(木) 高浜キッズこども園と卒園合同交流会
- 3日(金) ひなまつり
- 4日(土) 入園説明会
- 6日(月) 保小連携活動
- 13日(月) 体操教室
- 20日(月) 身体測定
- 23日(木) 交流給食
- 24日(金) お誕生会・お別れ会
- 25日(土) 卒園式

☆おねがい☆

3月から卒園式練習が始まります。
髪の中の長い女の子はくくって
登園してきてください。